

医療・介護データ等の解析基盤に関する有識者会議における検討状況

- 現在、目的別に整備されている、レセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）や介護保険総合データベース（介護DB）等の保健医療分野の公的データベースについて、情報を連結・解析する基盤構築に向けて検討するため、本年5月から「医療・介護データ等の解析基盤に関する有識者会議」を開催。
- 会議では、まずは連結の要請が強く、レセプト等の情報を悉皆的に収集する匿名データベースの共通性を有するNDBと介護DBの連結解析について先行して議論、本年5月以降5回開催し、法的・技術的な論点を整理・検討。
※匿名での連結解析を前提
- NDBと介護DBの連結解析に関し、これまでの議論を踏まえた「これまでの議論の整理－NDBと介護DBの連結解析について－」をとりまとめ（本年7月19日）。
 <ポイント>
 - ・データの収集・利用目的に関する法の規定の整備
 - ・第三者提供の枠組みの制度化（利用の公益性の確保、個別審査、成果の公表、目的外利用の禁止、不適切事案への対応等）
 - ・実施体制、費用負担、技術面の課題等
- 今後さらに会議での議論を継続し、保健医療分野の他の公的データベースとの関係の整理を含め、秋頃に報告書を取りまとめ、医療保険部会及び介護保険部会に報告する予定。

<検討スケジュール>

5月16日 第1回有識者会議開催

5月30日 第2回

6月14日 第3回
6月28日 第4回

（ 医療保険及び介護保険における請求事務等に係るデータを、二次利用の目的で悉皆的に収集するという類似性を有するNDB及び介護DBの連結について先行して検討。 ）

7月12日 第5回

7月19日 これまでの議論の整理を公表 ⇒同日 医療保険部会に報告、26日 介護保険部会に報告

↓（ 月1回程度開催。保健医療分野の他の公的データベースとの関係の整理等について検討。）

秋頃 報告書とりまとめ ⇒ 医療保険部会及び介護保険部会に報告、議論